

京都第一赤十字病院

# 救急科紹介

これから京都で救急医を目指す  
皆さんを歓迎します！





# 今日のお話

- 01 第一赤十字病院救急科の特色**  
私たちの救急部門について説明します
- 02 プログラム参加で達成できること**  
何が学べてどのような救急医になれるのかお伝えします
- 03 私たちが大事にしていること**  
一人一人を尊重すること大事にしています
- 04 私たちのサポートに関して**  
チームメンバーを紹介します





# 京都第一赤十字病院 救急科の4つの柱

**ER**

救急外来

**ICU**

集中治療

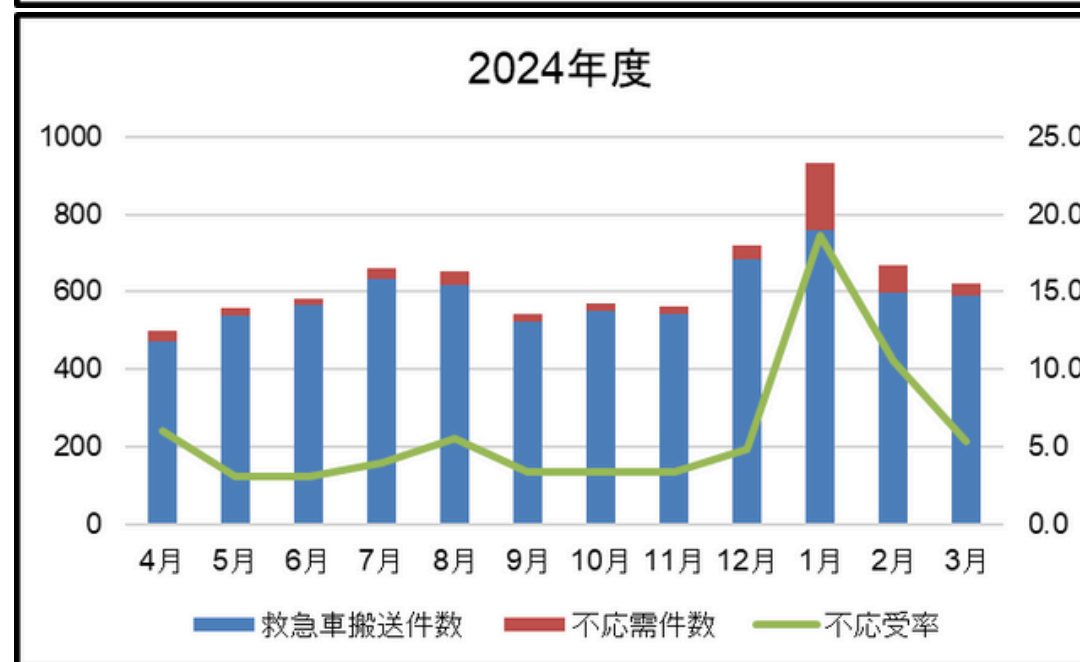
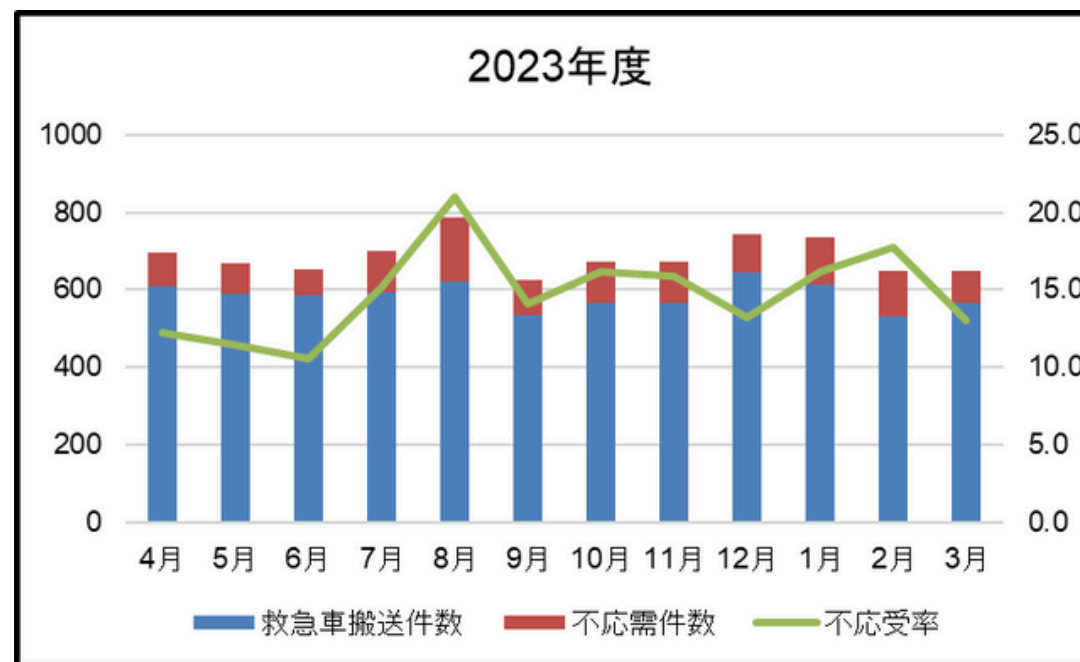
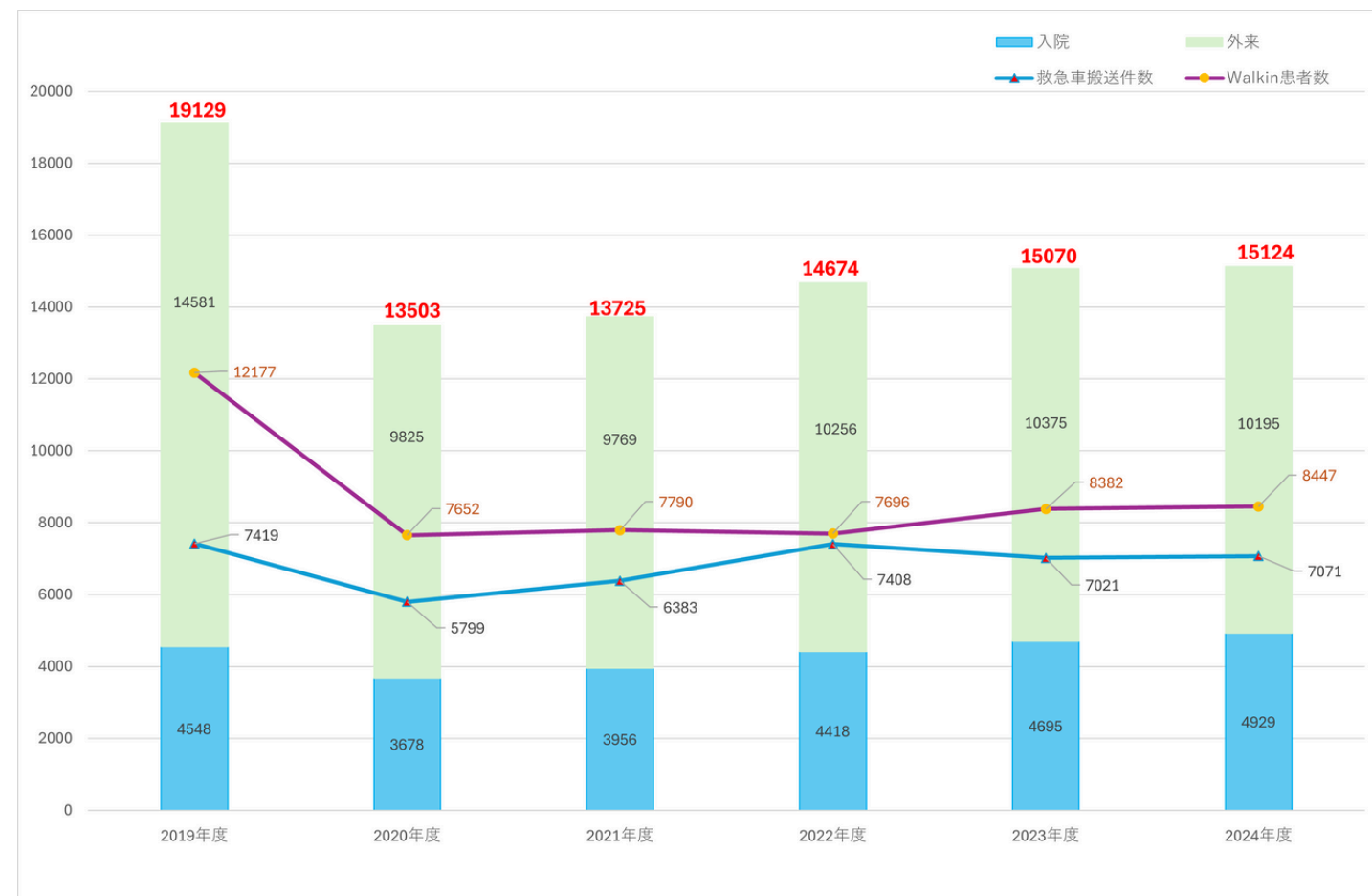
**SPECIALTY**

手術・専門治療

**DISASTER  
MEDICINE**

災害医療

# ER 救急外来



## 豊富な救急症例

- ・年間7,000台を超える救急搬送
- ・切断指再接着を除く全ての症例に対応可能
- ・救急科専門プログラムで必要な症例・手技は研修中にすべて経験可能

## 低不応需率と気持ちよく働ける環境

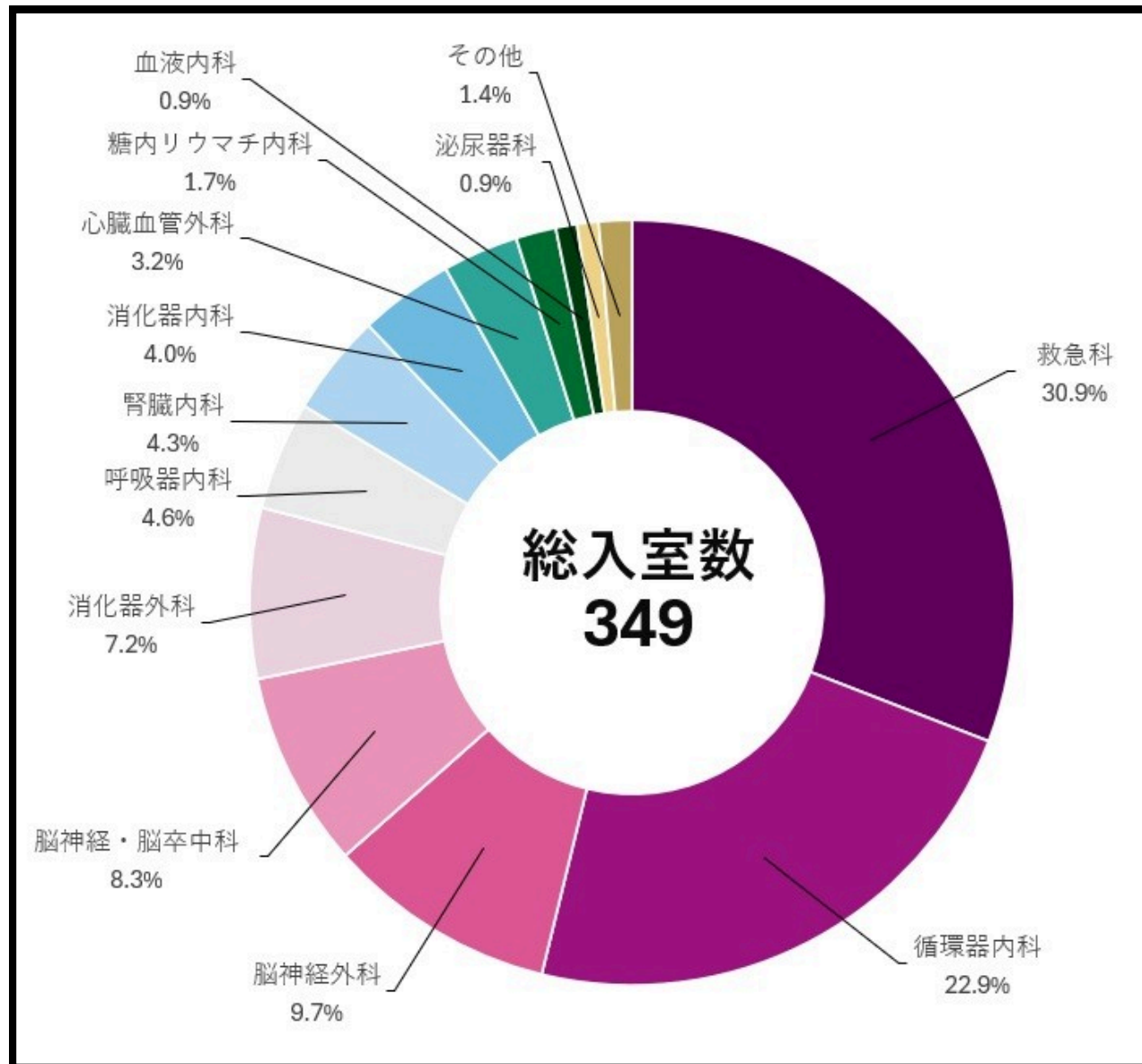
- ・不応需は2-3%程度と低く、困っている患者を極力断らずに受け入れることができる
- ・各専門診療科との良好な協力関係
- ・他科とのコンサルテーション業務の煩わしい軋轢が少なく、救急診療に集中できる

## 教育実践

- ・豊富な教育機会（レクチャー、症例振り返り、ベッドサイドティーチング、M&Mカンファレンス等）



# ICU 集中治療



## 豊富な管理数

内因性、外因性、術後にかかわらず、幅広い分野の症例を経験できる

## 重症病態の管理、集中治療に関する手技、デバイス管理の習得

各種モニタリング機器、人工呼吸器、血液浄化、体温管理デバイス、ECMO、IABP、IMPELLA、等

特殊治療	症例数
人工呼吸	165
ECMO	9
Impella	4
IABP	22
CHDF	35
SLED	22
HD	40
ECUM	10
血漿交換	6
頭蓋内圧モニタ	5
体温管理療法	29

## 手厚い指導体制

ベッドサイドティーチング、症例カンファレンス、専門診療科とのディスカッション

# SPECIALTY 手術・専門治療

## ER・集中治療をベースに

救急医としてのアイデンティティとして高いスキル習得・維持を目指します

## 希望に応じたサブスペシアルティを取得

救急科専門医取得後、集中治療専門医取得を推奨しつつ、それ以外の分野のサブスペシアルティを希望する場合には積極的に応援します

## 個性を重視

専門医取得後、フェロー、スタッフとして勤務することが可能です  
ER重視、ICU重視、バランス型、サブスペシアルティ取得を目指す等、働き方は人それぞれです



# DISASTER MEDICINE

## 災害医療

経験豊かな指導者

豊富な訓練機会

豊富な派遣実績

院内災害訓練

赤十字救護班

DMAT研修

災害関連教育コースへの参加

東日本大震災

熊本震災

能登半島地震

北大阪地震

平成30年7月豪雨災害

祇園暴走事故

亀岡暴走事故

宇治水害

福知山花火爆発事故

ネパール地震

コロナ(ダイヤモンド・プリンセス号)



# 救急科の業務スケジュール

平日毎日  
チームカンファレンス

週43時間(8時間36分×5枠)  
平日夜勤は月4まで

毎週火曜日  
救急科カンファレンス

日勤  
8:30- 17:06



夜勤  
16:30- 8:42



13:00-21:36  
遅番



土日祝日勤  
8:30-17:06

時間外勤務  
(月1～2回)

土日祝日勤・夜勤  
8:30-8:30

時間外勤務  
(月1～2回)



# 私たちができること

救急医として目指す方向性は共有しつつ個性も大事にします

## 専門医育成

救急科専門医はもちろん、救急科専門医取得後に集中治療専門医まで当科で仕事を続けながら取得可能です

## サブスペシャルティ 取得支援

将来の方向性にあわせて外部研修先を選択します。  
専門医取得後は各々の志向にあわせて働き方を調整することができます

## ワークライフ バランスの尊重

ライフステージにあわせた働き方、年休・育休等の取得を応援します。  
オフも楽しんでください

# 専攻医からの声

専攻医1年目S先生

この忘れられない日々が、つよさに変わる

専攻医2年目K先生

半年の契約で来ましたが、あまりに教育的なので残留を決めました

専攻医3年目K先生

様々な手技にも診療にも自信を持てるようになりました！  
救急外来もICUも、上級医や後輩、看護師さんやコメディカルと  
協力しながら、日々勉強の毎日を過ごしています。  
ぜひ皆様と働けるのを楽しみにしています！



# スタッフ

救急科（2025年11月現在）

スタッフ 12名

専攻医 3名

救急・放射線看護師

スタッフ 21名

カテーテル対応可能 16名

手術対応可能 6名

院内救命士 9名

病院間搬送対応

薬剤師 1名

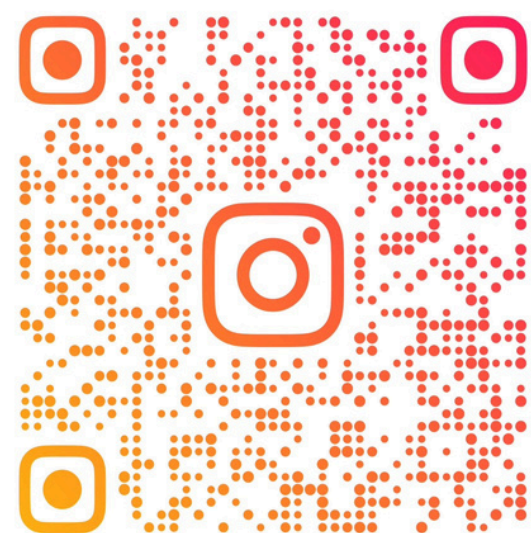
薬剤情報、中毒鑑別

充実した多数の医師・看護師、院内救命士、  
薬剤師が救急診療を支えています。

# お待ちしております！

問い合わせ先：  
京都第一赤十字病院 人事課  
jinjika@kyoto1.jrc.or.jp

救急科Instagram



11月29日にシェアされた投稿  
作成者: KYOTO01QQ

インスタ  
「kyoto01qq」で検索



見学希望には随時応じていますので、気軽にお越しください。院内を案内し、救急科の日々、業務内容、業績等についてご説明させていただきます。